

厚木市外国語指導助手派遣に係るプロポーザル提案課題

次の項目ごとに、貴社の現況及び提案を記述し、技術提案書として提出してください。

技術提案書の記載順序は、「厚木市外国語指導助手派遣業務」プロポーザル方式に係る評価基準及び配点（以下「別紙1」という。）と同じく、次の順とします。

1 学校教育・英語教育及び当市の教育に対する理解

別紙1 評価項目 1

- (1) 学習指導要領の趣旨と日本の英語教育から求められるALTの役割についての理解
- (2) 当市教育大綱や総合計画において重点的に推進している教育及び児童・生徒の在籍状況等に関する理解
- (3) 当市の英語教育に関する考え方(担任主導・英語の使用場면을重視した指導)についての理解
- (4) 授業時間外におけるALTの役割についての理解

2 ALTの資質・能力の育成体制

別紙1 評価項目 2

- (1) ALTの採用基準
- (2) ALTの採用方法
- (3) ALTへの研修内容及び研修体制
- (4) 当市配置予定ALTの状況（※英語教授法に関する資格保有者については証明添付のこと）

3 学習活動・教材等

別紙1 評価項目 3

- (1) 授業における学習活動、教材等（※それぞれの具体例を小・中各1つ提示のこと）
- (2) 児童・生徒の発達段階に応じた学習活動や教材等
- (3) ICTを活用した指導方法の充実
(※オンラインによる英会話・生成AIの活用等について2つ提示)

4 指導の充実に向けた教員への支援体制等

別紙1 評価項目 4

- (1) 各学校の教員に対する、教材の提供や活用に関する提案体制
- (2) 各学校の教員の授業づくりに向けた支援策と実績
- (3) 各学校の教員の英語力向上のための支援策と実績
- (4) ALT自身の授業スキル向上のための支援体制

5 ALTの配置・管理体制

別紙1 評価項目 5

- (1) ALTの配置計画（※「履行場所一覧（厚木市立各小・中学校）」（別紙2）、「小・中学校児童・生徒数・学級数一覧」（別紙3）及び下の配置数を参考に実行可能な案を提示のこと）
【配置数】中学校は全学年とも1学級当たり年間18授業
小学校(5・6年)は1学級当たり年間30授業
小学校(3・4年)は1学級当たり年間13~14授業を基本とする。
- (2) 欠勤・遅刻時の対応及び欠員補充体制等と契約期間内にALTの変更を生じさせない工夫
- (3) 当市配置予定のALT12人の、各学校への現実的な通勤体制の確保状況
- (4) ALTに対する個人情報への取扱いに関する研修教育の状況

6 苦情・要望への対応

別紙1 評価項目 6

- (1) 学校からの苦情、要望等に対する管理・対応体制
- (2) 当市教育委員会との連絡・連携体制
- (3) 業務担当者（チーム）の経験や実績